

平成 27 年 11 月 12 日

各位

会社名 株式会社アスラポート・ダイニング

代表者名 檜垣周作

(コード番号 3069 JASDAQ)

問合せ先 取締役管理本部長 中村敏夫

(TEL: 03-6311-8899)

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績値との差異
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と本日発表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 3 月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異及び修正

平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間実績との差異 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|--|--------------|------------|------------|----------------------|------------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 6,946 | 百万円 344 | 百万円 305 | 百万円 204 | 円 銭 10.09 |
| 今回業績 (B) | 8,225 | 292 | 260 | 239 | 11.27 |
| 増減額 (B-A) | 1,279 | △52 | △45 | 35 | — |
| 増減率 (%) | 18.4 | △15.0 | △14.6 | 17.2 | — |
| (ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期) | 5,162 | 351 | 317 | 252 | 13.48 |

平成 28 年 3 月期付連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|---------------|------------|------------|---------------------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 15,135 | 百万円 707 | 百万円 636 | 百万円 409 | 円 銭 20.22 |
| 今回業績 (B) | 22,732 | 822 | 706 | 525 | 23.50 |
| 増減額 (B-A) | 7,597 | 115 | 70 | 116 | — |
| 増減率 (%) | 50.1 | 16.2 | 11.0 | 28.3 | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期) | 11,167 | 700 | 622 | 388 | 20.46 |

2. 差異及び修正の理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、英国の三法人（※）を連結会計に取り込んだことにより、売上は増加しております。これにより増益効果が見込まれる一方で、株式会社弘乳舎においては、季節要因等による飲用乳の需要増加が余剰乳の減少を招き、収益性の高い受託事業の利益が減少しました。さらに新規事業については、今後の多店舗展開に向けた人材採用や米国研修等を積極的に行った結果、開店準備費用が増加したことも、減益要因となりました。なお茨城乳業株式会社の子会社化に伴う負ののれんの一括償却により特別利益を計上したことで、親会社株主に帰属する四半期純利益は増加しました。

通期業績予想につきましては、上記の英国の三法人に加え、第三四半期以降、九州乳業株式会社が連結会計に取り込まれることにより、売上、営業利益、経常利益の増加を見込んでおります。また、前述の茨城乳業株式会社の子会社化に伴う負ののれんの一括償却により特別利益を計上したことで、親会社株主に帰属する当期純利益は増加する見込みです。

※T&S Enterprises (London) Limited、S.K.Y. Enterprise UK Limited 及びSushi Bar Atari-Ya Limited の三社です。

以上